

7月中（過去5年間）の江別警察署管内人身交通事故発生状況

1 月別の過去5年間の人身交通事故総件数（平成30年～令和4年）

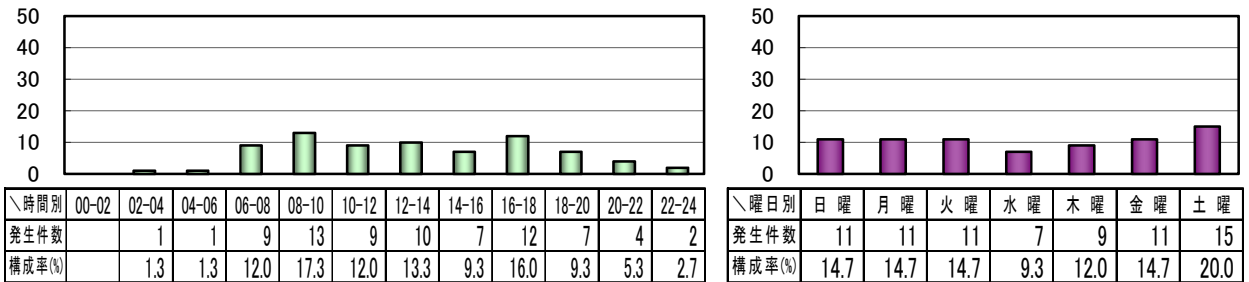
| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 合計 |
|-----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-------|
| 件数 | 80 | 97 | 87 | 86 | 73 | 57 | 75 | 65 | 59 | 90 | 87 | 108 | 964 |
| 死者数 | 0 | 2 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 3 | 0 | 1 | 1 | 2 | 15 |
| 傷者数 | 99 | 119 | 105 | 106 | 90 | 71 | 90 | 70 | 72 | 102 | 97 | 130 | 1,151 |

過去5年間の7月中における人身交通事故の発生件数は、75件である。
このうち、死者は1人、傷者数は90人である。

2 7月中の人身交通事故の主な特徴

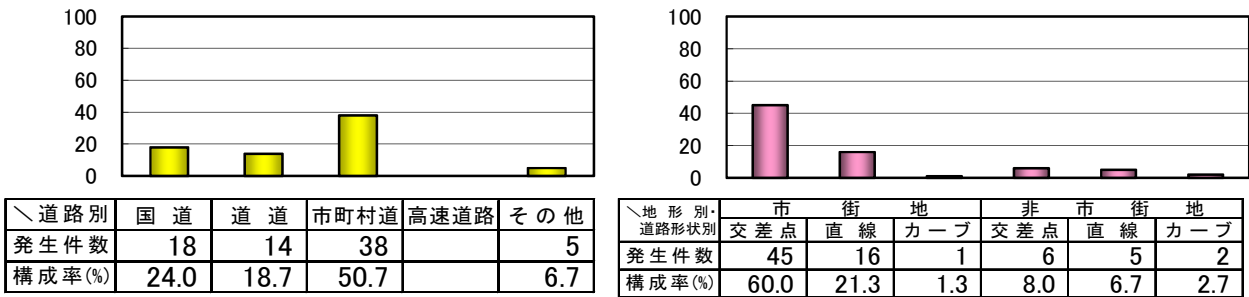
(1) 時間別、曜日別

発生時間別では、8時～10時が13件(17.3%)で最も多い。
曜日別では、土曜日が15件(20.0%)で最も多い。



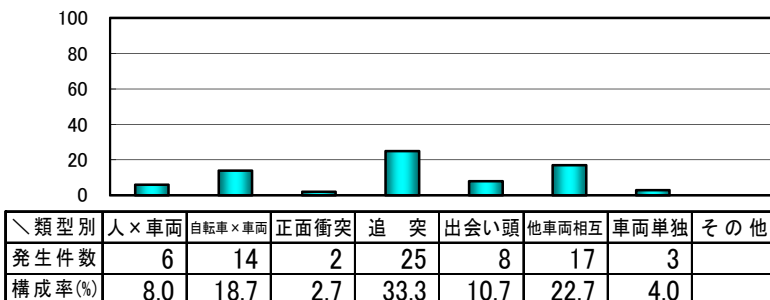
(2) 道路別、地形別・道路形状別

道路別では、市町村道が38件(50.7%)で最も多い。
地形別・道路形状別では、市街地交差点が45件(60.0%)で最も多い。



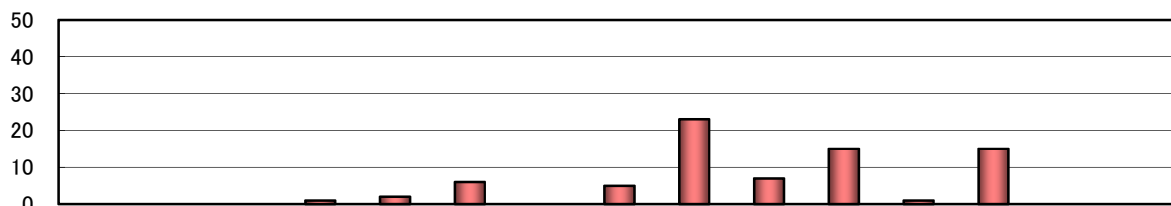
(3) 事故類型別

事故類型別では、追突の25件(33.3%)が最も多く、次いで、車両後退時の事故等の17件(22.7%)が多い。



(4) 第1当事者の違反別

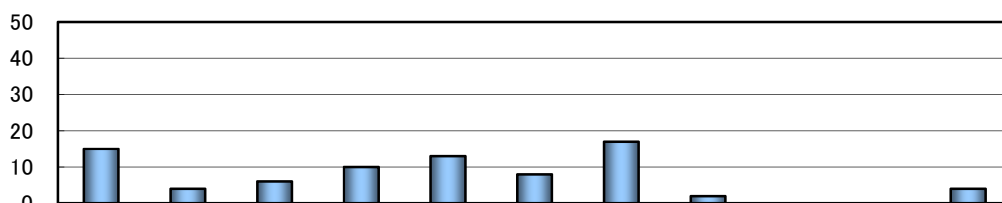
第1当事者の違反別では、前方不注意が23件(30.7%)で最も多く、次いで、安全不確認の15件(20.0%)が多い。



| \違反別 | 酒酔い | 最高速度 | 追越し等 | 歩行者妨害 | 信号無視 | 一時不停止 | 過労運転 | 安全運転義務違反 | | | | その他 | 内飲酒関係 |
|--------|-----|------|------|-------|------|-------|------|----------|-------|-------|-------|-----|-------|
| | | | | | | | | 操作不適 | 前方不注意 | 動静不注意 | 安全不確認 | | |
| 発生件数 | | | | 1 | 2 | 6 | | 5 | 23 | 7 | 15 | 1 | 15 |
| 構成率(%) | | | | 1.3 | 2.7 | 8.0 | | 6.7 | 30.7 | 9.3 | 20.0 | 1.3 | 20.0 |

(5) 第1当事者の年齢別

第1当事者の年齢別では、65歳以上が17件(22.7%)で最も多い。

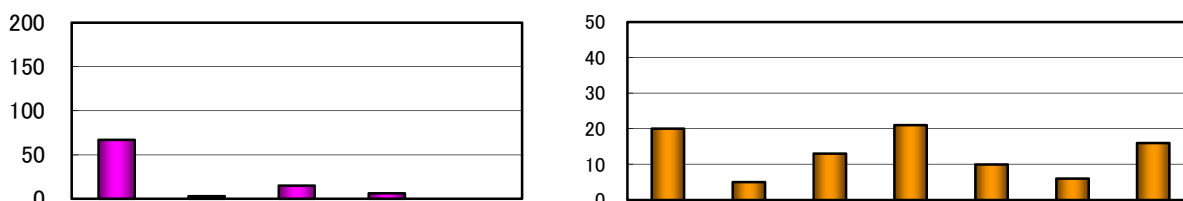


| \年齢別 | 運転者 | | | | | | | 歩行者 自転車 | その他 不明等 |
|--------|-------|--------|------|------|------|--------|-------|------------|------------|
| | 25歳未満 | 25~29歳 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60~64歳 | 65歳以上 | | |
| 発生件数 | 15 | 4 | 6 | 10 | 13 | 8 | 17 | 2 | |
| 構成率(%) | 20.0 | 5.3 | 8.0 | 13.3 | 17.3 | 10.7 | 22.7 | 2.7 | |

(6) 死傷者の状態別、年齢別

死傷者の状態別は、自動車乗車中が67人(73.6%)で最も多い。

年齢別では、40歳代が21件(23.1%)で最も多い。



| \状態別 | 死傷者数 | | | | |
|--------|-------|-------|------|-----|-----|
| | 自動車乗車 | 二輪車乗車 | 自転車 | 歩行者 | その他 |
| 死傷者数 | 67 | 3 | 15 | 6 | |
| 構成率(%) | 73.6 | 3.3 | 16.5 | 6.6 | |

※ 構成率は四捨五入しているため、合計・内訳とは一致しません。

3 交通事故防止ワンポイントアドバイス

7月中(過去5年間)の江別警察署管内における人身交通事故について

- 発生時間では、8時~10時の事故が最も多い
- 事故類型別では、追突の事故が最も多い
- 第1当事者の違反別では、前方不注意が最も多い

という特徴がありました。

7月中は車両同士の追突事故が多く発生していますので、車両を運転される方は、脇見をせず、前方車両との車間距離や信号待ちの前方車両の動きを良く見て事故を起こさないように注意して運転しましょう。

また、車両同士の事故では、後退時等の事故も多く発生していますので、周囲を良く確認し、駐車等をしましょう。

6月18日には、八雲と室蘭で2件6名の方が亡くなる交通事故が発生しています。

痛ましい交通死亡事故を1件でも減らすべく、交通ルールとマナーを遵守した安全運転に心掛けましょう。